

# 伝承鳩

～文字でつなぐ 人の心～

No.11



## 野鳥の巣立ち(ヒヨドリ)

七月のある朝、玄関を出たら、一羽の鳥が植の木から飛び立つのに気が付いた。木には鳥の巣があった。こんなに間近に見ることができ、感動。発見した時は既に産卵していたようで、翌日はヒナを五羽確認することができた。

最近の野鳥は、カラスなどの外敵から守ってもらったため、人間が近くにいることを知り、人家の近くに営巣することが多いと言う。

一週間後の早朝、台風十一号の影響の中、四羽が巣立ち、一羽が残されていた。親鳥はその一羽のヒナに餌を運んでいた。置き去りにされたのではなかった。やがて巣立っていったのでひと安心。

野鳥の子育ては危険が伴う。必死で餌を運び、平等に愛情を注ぎ、外敵などから守り、成長の違いを見極め確認し、巣立たせる。素晴らしい子育てに人間も見習うべきことが多い。

夫が逝って早三年。鳥は神様の使い、鳥が巣を作ると繁栄する、吉兆であると聞いたことがある。鳥達に励まされて、感慨深い日々を過ごすことができ、五羽の成長を祈るとともに、貴重な機会を得て幸せな気持ちになり、前向きに生きていこうと思った。

市川 栄子(赤沼)

## 人口と世帯

11月1日現在、( )は対前月比

人口	14,379人 (- 7)
男	7,091人 (- 5)
女	7,288人 (- 2)
世帯	5,927世帯 (+ 9)
10月の出生数	2人

## 12月の納税・納付

固定資産税	(第3期)
国民健康保険税	(第6期)
後期高齢者医療保険料	(第6期)
介護保険料	(第6期)

- 納期限を過ぎないように、コンビニ納付や口座振替をご利用ください。

## 編・集・室

今月号の11頁では、食の恵みを体験する催しの様子をご紹介しました。その中の「はとっ子料理教室」には、私も家族と参加しました。

普段私たちが食べているものは、当然ですが、それを作っている人や運んでいる人など、多くの人の関わりがあります。食べ物を通して、「大地」と「人」に行き着きます。

先日、食事をきちんと食べず、お菓子ばかり食べたがる親子のエ

## 広報写真で振り返る町の歴史 ②



平成22年3月3日  
石坂の森に苗木を植樹  
石坂の森ボランティアスタッフ20人が、イロハモミジ、ヤマザクラ、コナラ、エノキの苗木90本を植樹した様子が伝えられています。【平成22年4月(No.455)号より】

ピソードをインターネットで見ました。「料理はお母さんからのプレゼント」。せっかくなのであげたプレゼントを目の前で捨てられたらどんな気持ち？」と論ず父親の言葉が印象的でした。ただ、この話には、料理に使う原材料の話が欠けているとも思いました。

食べ物過程を意識しての「いただきます」と「ごちそうさま」を、心を込めてきちんと言えているか。そのことを考え直すいい機会をいただきました。(黒田)